

空家等対策進捗状況

1. 空家等の適切な管理の促進

① 特定空家等への認定件数 8 件

- ・ 改善件数 5 件（略式代執行含む）
- 内補助金活用 2 件（令和元年度 2 件）

② 特定空家等所有者等への啓発文書の送付（最終現地確認：令和 2 年 1 1 月）

- ・ 特定空家等候補 2 8 6 件 ※空家等実態把握調査結果より

解体・除却件数	60 件
管理実態確認	67 件
使用実態あり	28 件
所有者不明件数	10 件
特定空家等及び候補	11 件（啓発文書とは別に対応が必要な案件）
- ・ 啓発文書発送件数 110 件

⇒文書発送後の改善確認は令和 3 年 1 月～3 月に現地確認予定

③ 苦情のあった空家等所有者等への啓発文書の送付（令和 2 年 1 1 月 9 日現在）

- ・ 啓発文書発送件数 28 件（内 家屋 8 件・雑草等 20 件）

2. 空家等利活用相談状況（※売却や賃貸を目的とした相談は空家バンクを紹介）

① 所有者等からの相談件数（生活環境課 0 件 他課 0 件）（令和 2 年 1 1 月 9 日現在）

② 他課からの報告件数（1 件：都市計画課）

筑波大学の研究のため小屋にある茅葺古民家について、令和 2 年から令和 3 年にかけて改修工事を行うこととなっており、将来的に地域の拠点等の施設として利活用の検討をしていきたいという報告があった。